

裏面白紙

一月二十七日(木)次官會議議題件名表 (内閣官房)

- 子 衆議院議員総選挙結果に関する報告(全国選挙管理委員会)
- 子 給與の調整措置に関する総司令部との交渉(経過報告)
- 子 硫化鉍増産緊急措置要綱(経産省)
- 子 地方自治法施行令の一部を改正する政令(自治課)
- 子 公正取引委員会の委員の級別等に関する政令の一部を改正する政令(公正取引委員会)
- 子 昭和二十三年度特別会計予備費使用方の件(大蔵省)
- 子 医師國家試験審議会令等の一部を改正する政令(厚生省)
- 子 昭和二十四年度一月中旬出炭状況調(商工省)
- 子 航路標識の設置、管理に関する件(運輸省)
- 子 学校施設の確保に関する政令(文部省)
- 子 日本人漁業及捕鯨許可区域に関する日本政府への覚書(海上保安庁)

保留

裏面白紙

一月二十七日(木)

衆議院議員総選挙の結果報告 (鈴木事務局長)

日曜祝日ありと。選挙委員会の協力。新聞の協力

ラヤの協力。立会演説会の成功。政治界の協力

前回は四月二十五日は農務期ありと。選挙が四月五日ありと

守り低調である。

名簿の脱漏が少なく。神戸市の用紙紛失。札幌市の用紙の

盗難。

(西中より)

長野県で極端な過激分子の投票する等と。トビウを徹した

長野軍政部の命で。選挙が出ると。

選挙の最中も研究の力。これらは其の出来である。

旧と覚三派は。選挙の出来である。

立会演説会には。個人と。選挙の得る。聴衆と集める。若

く。選挙の得る。聴衆と集める。若

今回

前回

率取  
は少  
りな

総  
理  
廳

裏面白紙

此項三激に対する民自共産の攻撃は激しく、そのため  
民自共産の需要が甚大である

最高裁判官の民自共産 九五：一四

一、航路標識の設置と管理に関する件

行政機構の改善と此の面と逆行する。

航路標識の設置と管理に関する件

本日は保留

一、学校施設の確保に関する政令

現状上甚しく無視にあらざらざるよう注意を要する

一、昭和廿四年度予算案の検討

(大蔵次官)

総理 廳

裏面白紙

当初予定

二月十日

十五日

省議決定

閣議決定

司令部一提出したブルグをとり

印刷される

国会提出

復信要中

二十日

實際の日

三月一日

五日

の予定があらたに四月五日進出。進出の三週間の西院を通過する日無理かとも知れない。四月五日動定を月内。問題とある。四月一日より才の移送を準備しなげればならぬ。

一、各省設置法、定員法の問題

定員法は根本的の考方を考へておらうね。

総理 廳

裏面白紙

一、給手問題——今井給手局長——

1 脱法行為の罰則

2 調停の移送日取りをのぞく申出ること

3 各省次官に於ける回覧台の尚考を認むる

4 各省次官の防内日多し心いりたるにやむの素料を以て之を以て強りを見せしむ

5 給手本部は本朝系補正レテの会議を用ひしむ

四十八回同

査定基準

補正問題

各省一致の立案見を促すため努力中

6 四十八回同問題は先方日能小る日を避けてしむ

総理廳